

## 平成16年度水環境保全功勞者表彰受賞者及び功績

## 〔団体：40団体〕

推薦自治体	名称等	主な功績	備考
北海道	はまなか 浜中漁業協同組合女性部 女性部長 鈴木 栄子	昭和32年設立。同組合女性部は、沿岸漁場の保全と水質の維持を目的として、海岸に面した未立木地等沿岸集水域での植林活動を14年前から実施し、土砂流失の防止や水質の維持に努めるとともに、地域における水環境保全活動の普及啓発に多大な貢献をしている。	
青森県	アスネットねぎし推進委員会 代表 高橋 石次郎	平成11年設立。地区内の公園や小学校周辺に残る自然や景観を保全・活用する活動を行っている。活動の一環として小学校裏の湧水や水路を活用した水辺空間を整備し、ホタルの幼虫等の飼育、メダカの放流等の活動を行っており、地域の水環境保全運動に多大な貢献をしている。	
岩手県	やまがたむらひのさわ 山形村日野沢森林愛護少年団 団長 澤口 拓哉	平成2年設立。清流を住処とし、希少となっている「ハナカジカ」の保護活動を通して、環境問題に取り組むとともに、河川周辺の環境美化活動を積極的に行っており、地域における水環境の保全に多大な貢献をしている。	
福島県	しのぶ 福島市信夫婦人会 会長 櫻内 幸子	昭和57年設立。婦人会活動の一環として、地区を流れる大森川の汚濁を改善するため、水環境を中心とした学習会、エコクッキング、洗剤の使用法等の講習会を開催するとともに、生活排水対策を実践するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
	しももりや 下守屋「水と桜」を守る会 会長 大越 一仁	平成5年発足。笹原川の美化活動、水辺環境の保全再生活動を行うとともに、水環境保全についての普及啓発活動を多年にわたり実施しており、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
茨城県	かすみがうら 霞ヶ浦浄化ライオンズ会議 議長 秋津 昌平	昭和63年、霞ヶ浦流域のライオンズクラブが霞ヶ浦水質浄化啓発活動の拡大を目的に結成。水質浄化に関する各種講演会の開催、水質浄化キャンペーンを行うとともに、霞ヶ浦流入河川水質調査を実施するなど、地域における水環境保全に多大な貢献をしている。	
	つちうらし 土浦市消費生活連絡協議会 会長 田中 きみ	昭和57年結成。身近な生活排水、特に台所・洗濯排水に関し、粉石けんの上手な使い方教室、霞ヶ浦女性教室等を開催するとともに、廃食用油回収運動、天ぷら油使い切り運動等を実施するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
群馬県	かないほんちょう 金井本町自治会 自治会長 鈴木 勝也	平成11年から、渋川市金井地区を流れる深沢がゴミの投棄等で汚れがひどかったため、子供たちを中心に沢の清掃を定期的に行うとともに、ホタル鑑賞会を開催し、水質保全の大切さを伝えるなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
	わたらせがわ 渡良瀬川にサケを放す会 会長 広瀬 武	昭和57年設立。渡良瀬川の水質浄化を目指し、清流域に生息するサケを水質改善の指標として用い稚魚の放流(平成10年に初遡上を観測。)を行うとともに、水質保全・水質浄化に関する環境教育講座を開催するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	

推薦自治体	名称等	主な功績	備考
埼玉県	くきし あおげぼり 久喜市青毛堀環境保全会 会長 並木 佐吉	昭和62年設立。地域住民に参加を呼びかけ青毛堀の清掃活動を積極的に行うとともに、毎年、青毛堀の水質検査を実施し、経年的な汚濁状況を把握するなど、水環境の保全に多大な貢献をしている。	
千葉県	千葉県自然環境研究会 会長 今橋 正征	平成12年設立。印旛沼の水源となっている湧水の調査を継続（研究会発足前から現会長他により14年間継続。）して行うとともに、湧水の積極的な保全・利用に関する活動を行うなど、水環境の保全に多大な貢献をしている。	
	さかがわ 坂川に清流を取り戻す会 会長 秋山 淳子	平成5年、「川の汚れは家庭から」を合い言葉に、地域の主婦が立ち上がり、家庭でできる浄化対策の啓発推進を目指し設立。以降、坂川浄化の啓発活動や船上からの河川清掃を行うなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
神奈川県	横須賀「水と環境」研究会 代表 高橋 弘二	昭和63年設立。毎月、横須賀地域の川・海・池沼・湧水等の水質調査、生物調査を実施するとともに、中学校への出前授業や小中学校の土曜体験プログラムを主催するなど、地域における水環境の保全に多大な貢献をしている。	
	こまよせがわ 駒寄川水と緑と風の会 会長 鳶田 靖忠	平成3年設立。駒寄川流域の動植物調査、駒寄川の水質調査を実施し、水質環境の実態等を把握するとともに、小中学校の総合学習への協力等を通じ、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
新潟県	あおたがわ 青田川を愛する会 会長 桑原 清作	平成3年設立。青田川沿川の5つの小学校と実施する「青田川自然度調査」や沿川住民、関係機関等と実施する「青田川クリーン作戦」を継続して行うとともに、小中学生の河川学習用副読本の刊行等を行うなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
富山県	だいもんちょうりつあさい 大門町立浅井小学校 校長 開発 勇吉	平成4年から小学校の近くにある鴨川に生息する「トミヨ」の飼育観察、稚魚の放流、鴨川周辺環境の清掃美化活動を全校的な活動として行うとともに、住民の水環境保全意識調査や水質調査を実施するなど、地域における水環境の保全に多大な貢献をしている。	
石川県	こまつしりつおのしろ 小松市立苗代小学校 校長 大音師 章	平成13年から、ピオトープの整備を通して、保護者や地域住民、行政等との連携を図ることにより、小学校周辺や木場潟の水質浄化に関する意識の普及啓発に貢献するとともに、木場潟在来の水草の保護育成に取り組むなど、地域における水環境の保全に多大な貢献をしている。	
福井県	まきたにがわ 牧谷川の水を飲む会 集落活性化委員長 山本 公	平成3年、牧谷川の水をこれまで以上に美しく守りたい、いつでも飲める状態に保ちたいとの思いから結成された。以降、地域住民が協力して川の清掃等の活動を行うとともに、環境問題学習会や講演会を開催するなど、地域における水環境の保全に多大な貢献をしている。	
長野県	まつかわ 松川水環境保全推進協議会 会長 足立 今朝二	平成5年、飯田松川の浄化等を目的に流域の自治会、環境衛生組合等で組織。以降、流域小中学校を対象とした松川健康診断（水質調査）、水生生物観察会の開催を開催するなど地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	

推薦自治体	名称等	主な功績	備考
岐阜県	たじみし 多治見市生活学校 代表 坂崎 田鶴子	昭和44年設立。「土岐川の白濁水を清流に戻そう」をテーマに活動。平成2年から継続して水生生物調査を実施するとともに、廃食用油の回収、天然石けんづくり運動を展開するなど、地域における水環境の保全に多大な貢献をしている。	
	わのうち グラウンドワーク輪之内 会長 森島 徹也	平成11年設立。毎年、大樽川を美しくする町民大会として河川の美化活動を実施するとともに、中江川の水質浄化及び景観美化を図るため水生植物を植えた浮島を制作するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
静岡県	おきつがわ 興津川保全市市民会議 会長 杉山 公一	平成6年設立。以来、市民参加による興津川清掃活動、小学生を対象とする水環境教育、川や森のセミナーを通じた環境調査や地域住民への水環境保全の普及啓発など、地域における水環境保全運動に多大な協力をしている。	
	いまいずみろくちょうない 今泉六町内河川委員会 委員長 木原 完	昭和60年、田宿川流域の六町で設立。以来、田宿川において、ゴミの回収、水草の除去等の河川美化、水質浄化活動を継続して実施するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
愛知県	しんじぞうがわぞい 新地蔵川沿町内会 会長 古田 正一	昭和55年から新地蔵川の清掃活動を実施。毎月、河川パトロールを行い水質の簡易検査を実施するとともに、生活排水対策の啓発を行うなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
三重県	いわたがわ 岩田川生活排水対策推進協議会 会長 塩津 晋	平成6年設立。岩田川流域での地域に密着した生活排水対策の普及促進を図るため、啓発物品の配布や講習会等を開催するとともに、岩田川の生き物調査を実施し、その結果をまとめ作成するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
	そういん 桑員水質保全推進協議会 会長 水谷 元	平成3年、桑員地区1市8町の水質保全を目的として発足。広域的な水質浄化啓発や啓発物品の配布など生活排水対策の普及啓発活動を行うとともに、平成7年度から住民参加による水生生物調査を行うなど、地域における水環境保全運動に多大な貢献をしている。	
大阪府	おんぢがわ 恩智川環境ネットワーク会議 会長 高山 晴行	平成12年、恩智川の水環境の改善を図ることを目的として、恩智川流域三市（東大阪市、八尾市、柏原市）の市民、企業、行政の三者により発足。恩智川フェスティバルを中心とした普及啓発や河川清掃を行うなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
	そうがわちょう 相川町ほたるまつり運営委員会 会長 上出 清司	昭和63年、地元壮年団が「相川町ほると自然を守る会」を発足（平成14年、現名称）。現在は、子供会、婦人会等も参加。河川清掃の実施やホタル鑑賞会等を通じた生活排水対策等の啓発活動を行うなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
兵庫県	ココロンやすとみ 代表 志水 出世	平成6年、安富町有志で結成。以来、安志川における親と子の清掃作業、水生生物調査を継続して実施するとともに、河川工事に伴う川の生物の移動作業を住民参加のもと行うなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
和歌山県	ひろがわちょうりつつぎ 広川町立津木中学校 校長 岡崎 正俊	平成元年からゲンジボタルの飼育、放流を行うとともに、平成11年度からは広川の水生生物調査、COD調査及び河川の美化活動に積極的に取り組むなど、地域における水環境保全に多大な貢献をしている。	

推薦自治体	名称等	主な功績	備考
山口県	いしはら・おの・いだ あやらぎがわ 石原・小野・井田地区（綾羅木川上流） 水利組合 組合長 山尾 末明	大正14年発足。昭和58年から綾羅木川の清掃、草刈り等を継続して実施。平成11年から子供会、保護者の参加のもと、もずくがに、ホタルの幼虫などの放流を行い、子供たちに水質浄化の必要性を啓発するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
徳島県	あなぶきちょうりつみしま 穴吹町立三島中学校 校長 藤田 憲夫	平成12年から明連川において自然観察、水質調査、清掃活動を定期的に行うとともに、13年度からは学校周辺のビオトープ事業に地域の一員として参加し、植栽模型を作成するなど、地域における水環境の保全に多大な貢献をしている。	
香川県	ぜんつうじしりつひがし 善通寺市立東中学校 校長 猪熊 一生	平成元年から、科学部の活動の一つとして、金倉川の水生生物による水質調査及び学校周辺の用水路の清掃を継続して実施するとともに、絶滅危惧種の淡水魚ニッポンバラタナゴの飼育を行うなどにより、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
	ありあけはま 有明浜の海浜植物を観察する会 会長 小西 武利	平成7年結成。40種にも及ぶ西日本屈指の海浜植物が群生する有明浜の清掃や除草作業に取り組むとともに、河川の水生生物調査や小学校の総合学習に講師を派遣するなど、地域における水環境保全に多大な貢献をしている。	
佐賀県	たらがわあいせんかい 多良川愛河会 会長 山口 政治	平成6年、「水源の森百選（林野庁）」に選定された多良岳の水源から流れる多良川の環境美化と自然を守るため、地元有志により結成。以来、多良川の環境整備（植栽、草刈り等）、アユの放流を行うなど、地域にとって貴重な水環境の保全に多大な貢献をしている。	
大分県	NPO特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター 理事長 諫本 憲司	平成4年設立（平成14年NPO法人）。日田青年会議所を母体に市民が参加する団体。「子供たちに泳げる川を！」をスローガンに、三隅川リバーフェスタ、シンポジウムの開催等を通じ、地域における水環境保全運動に多大な貢献をしている。	
沖縄県	ぐしかわし 具志川市水と緑を考える会 会長 高平 兼司	平成9年発足。天願川の水質、水量、水生生物の調査や生活排水の調査等を実施するとともに、小中学校の環境学習や子供会の河川清掃等に協力するなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
神戸市	てんじょうがわ 天井川を美しくする会 会長 鈴木 誠臣	平成4年、美しい天井川の自然を守り川に親しむことを目的に活動を開始。毎月、天井川の清掃活動を実施するとともに、流域での自然観察会、クリーンハイキング等の活動を通して、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
北九州市	こみね 小嶺自治区会 水辺の教室 会長 加来 重美	平成11年、自治区会有志が、休耕田となり荒廃しつつあった棚田をメダカの飼育池として再生することを発案。「水辺の教室」として活動を開始。観察路等の整備後、メダカを放流。小学校の環境教育の場としても活用されるなど、水環境保全の啓発に多大な貢献をしている。	
	さやがたに 鞘ヶ谷まちづくり協議会 会長 山本 忠雄	平成3年から鞘ヶ谷校区の自治会が中心となって事業を開始。ホタルと共生する地域づくりを目標に、定期的な河川清掃、ホタルの飼育等を通じ、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	

〔個人：11名〕

推薦自治体	氏名、年齢、現職名	主  な  功  績	備  考
岩手県	たにむら かずお 谷村和郎(74才)	平成9年、盛岡市中心部を流れる中津川を中心に河川保護活動に取り組む「みちのくかっぱ村」を設立。清流にしか生息しないといわれるカジカ増殖のため、産卵床づくり、放流等を行うなど地域における活動を通じ、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
山形県	さとう ごろう 佐藤五郎(57才) 学校法人椎野学園 米沢中央高等学校教諭	平成5年から、最上川の源流から河口まで全区間水質調査(38地点)を毎年実施し、水質情報を発信するとともに、最上川をシンボルとした美しい山形づくり運動を推進するため県民参加の「美しい山形・最上川フォーラム」を創り活動するなど、地域における水環境保全に多大な貢献をしている。	
富山県	こうばやし よしあき 幸林義明(76才)	平成8年、黒部名水会会長に就任。以来、黒部川扇状地湧水群の保全や環境整備、河川のゴミ拾い等を行うとともに、各種行事の開催を通じ、名水を活用した啓蒙活動等を実施するなど、地域にとって貴重な水環境の保全活動に多大な貢献をしている。	
福井県	ふくだ えみこ 福田恵美子(67才)	昭和56年頃から、近くを流れる八ヶ川にゴミが散乱し悪臭が漂う状況であったため、20年以上に渡り清掃美化活動を続けるとともに、地元住民に働きかけNPO「八幡ほたるの里」を結成し、ホテルを通じた水環境学習を行うなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
長野県	なかやま たけお 中山武男(84才)	昭和57年、小学校の校務員を退職後22年にわたり、仁科三湖を中心にゴミ拾い、草刈り等を実施するなど水辺環境づくりに精力的に取り組んでおり、地域における水環境保全運動に多大な協力をしている。	
滋賀県	こばやし あきこ 小林晶子(53才) 桑名歯科クリニック	平成11年から淡海めだかの学校事務局理事、鹿深の里甲賀流域環境保全協議会副会長(平成13年から)等を歴任。地域内水路の水質浄化、野州川流域の水質保全啓発活動の中心的な役割を果たすなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	
京都府	ひろの かおる 広野薫(79才) 溝尻漁業協同組合参事	昭和58年から漁業公害指導員として阿蘇海地先での水質監視調査を継続して実施するとともに、海岸清掃活動への積極的な参加や地元小中学生を対象に阿蘇海での環境保全の取り組みや水域環境保全の重要性等について普及啓発に努めるなど、水環境保全に多大な貢献をしている。	
	なかた じょうじ 仲田丞治(47才) 亀岡市公営企業部下水道課	昭和56年、地元高校の生物クラブと共に丹波淡水魚研究会を発足。保津川水系に生息する淡水魚の調査研究を実施。平成12年から14年にかけては、亀岡市が実施した動植物生息調査に協力(魚類、底生動物を担当)するなど、地域における水質環境の実態の把握に努め、水環境保全に多大な貢献をしている。	
愛媛県	たけい いと 武井糸(56才)	昭和61年、市民グループ水をきれいにする会結成。以来、会の代表を務め、重信川周辺の泉の自然観察、ゴミ拾いや重信川水系の水質検査を実施するとともに、愛媛県環境マイスターとして小学校等で地域の水環境に関する講義を行うなど、水環境保全に多大な貢献をしている。	

推薦自治体	氏名、年齢、現職名	主  な  功  績	備  考
熊  本  県	たいら      かたし 平          賢（80才）	平成4年、三加和町が河川を美しくする条例に基づき、河川の浄化を推進するための「水援隊」を設置。同氏は水援隊員として、平成4年から河川環境の監視や水質検査（月2回）等を行うなど、河川環境の実態把握に努め、地域における水環境保全に多大な貢献をしている。	
名  古  屋  市	しのだ   ようさく 篠  田  陽  作（62才） 国立豊田工業高等専門学校 講師	環境保全NPO「ネイチャークラブ東海」の代表者、環境カウンセラー。地域の湿地や河川の自然観察、調査を行うとともに、各種学習会等を通して地域住民の水環境保全意識の向上に努めるなど、地域における水環境保全の普及啓発に多大な貢献をしている。	